



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2614 2024-2-16

創立 1969. 5. 30  
幹事 山本智重

会長 濱田由弘  
会報委員長 恒元直之



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー

RI 2660 地区  
大阪城南ロータリークラブ  
事務局 〒542-0012 大阪市  
中央区谷町 9 丁目 1 番 22 号  
NK 谷町ビル 407 号  
TEL(06)6796-9898  
FAX(06)6796-9899  
<https://osakajonan-rc.org/>  
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪  
上本町 6-1-55  
TEL(06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

## 本日の例会

2月16日(金) (第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「大阪・関西万博でのロータリーの関わり方」

大阪・関西万博関連事業実行委員会 新開隆浩氏(大阪南 RC)  
(金山信利国際奉仕委員長担当)

- 第5回クラブフォーラム(国際奉仕) 13:40~15:00 シェラトン都ホテル大阪 3階 葛城の間
- 食膳 <中国 大皿料理>

## 次週のお知らせ

2月23日(金) (第4例会)

休会

## 次々週のお知らせ

3月1日(金) (第1例会)

- 表彰 ・ホームクラブ連続皆出席
- お祝 ・誕生日 結婚記念日 会社創立記念日 入会記念日
- 卓話「『金利のある世界』への理解と展望」 日本音響広告社 代表取締役 福永信彦氏  
(山本智重幹事会員担当)
- 理事会 11:30~ シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 <日本 桃の節句定食>

## 先週の記録

2月9日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

### 出席報告

出席会員 27名(内免除会員 8名)  
会員総数 43名(同上 16名)  
ゲスト 0名  
ビジター 0名

計 27名

ホームクラブ出席率 77.14%

1月26日(第4例会)補正出席率 100.00% (MU4名)

ゲスト&ビジター(敬称略)

無し

### 会長の時間

皆さん、こんにちは今日はロータリーソングについてお話しします。例会時に歌を歌う習慣は、117年前シカゴ RC で始まったそうです。親睦が奉仕かの大論争で、ぎすぎすしたクラブの雰囲気や和らげようと歌い出したのが始まりと言われています。当時はロータリーソングなんて、ま

<4つのテスト>言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか



だありませんでしたので民謡や流行歌が歌われたそうです。「奉仕の理想」「我らの生業」等のロータリーソングは初めての日本語オリジナルのロータリーソングだそうです。奉仕の理想に、「集い友よ御国に捧げん我等の生業・・・」とありますが、この曲の原詩は「御国に捧げん」ではなく、「世界に捧げん」だったそうです。「御国」と言う言葉に変えたのは英語が敵性後とされ、米国由来のロータリーに世間の冷たい目が向けられようとしていた時代に、ロータリーの組織を守ろうとする苦肉の策だったと言われています。

## 幹事報告



○2/3(土)に開催されましたIM4組ロータリーデイに濱田会長、石濱会長エレクト、野村副幹事、岡部倫正会員、細川会員と私で参加してまいりました。

○地区よりIM第5組ロータリーデイのご案内が届いております。  
日時:4/13(土)13:30~16:30、場所:大阪国際会議場 1003 会議室  
テーマ「国際奉仕と青少年育成」での基調講演がございます。  
詳細につきましては掲示板のご案内チラシにてご確認ください。

## 委員会報告

- ・国際奉仕委員会 金山信利委員長（代読：宮田正人 SAA）

来週の16日は国際奉仕委員会の卓話並びにクラブフォーラムを行います。卓話は地区より大阪・関西万博関連事業実行委員会より大阪南クラブの新開隆浩チームリーダーをお迎えし万博のPR動画を視聴し2660地区として計画されている取り組みについてご紹介をしていただきます。

クラブフォーラムでは過去に日本で行われた万博でロータリーがどのように関りをもってきたかを考察し、大阪城南RCとして2660地区が掲げるパッケージを如何にして参画していくかグループディスカッションを行いたいと考えております。皆さんのご参加宜しくお願い致します。

- ・雑誌・広報委員会 遠田義大委員長

2月号は平和構築と紛争予防月間ですが、平和どころか益々紛争に油を注いでいる状態です。

横組記事では千玄室さんの「100歳を迎えて」が注目記事です。長寿も知恵の一つであります。当クラブでも光信先生がおられます。立て組み記事では「能の世界」が注目記事です。能に関心のある方は一度お読み下さい。以上報告を終わります。



## 卓話

「創業66年を振り返って」

井上裕貴会員担当

私の父が戦後アメリカから発泡剤の公開にヒントを得て研究して約1年後に1952年に製品発表会を開いてスタートしました。1年たったころにスリッパのブームが起り連日会社の前に



はゴム会社の社員が行列を作って出来上がるのを買っていったそうです。1957年に資本金400万円で三協化成を設立。儲かると瞬く間に17社が参入して過当競争になったそうです。当時は未熟な技術、装置、管理で連日残業がつづき各社で火事が多発しました。当社も何回も消防車の出動があったそうです。スリッパブームが過ぎると20社近くあった会社も元の3社になっていました。

1959年にはビーチサンダル用の注文があり工場は海外で作るようになってきました。そうなると大量の発泡剤が1度に必要になって連日の残業になりました。海外にも発泡剤のメーカーもできて過当競争の再燃です。装置も大型になって大量生産になるとまた火事の多発です。小さい工場では小さい火災ですが工場が大きくなると火災も大規模です。当社も工場全焼を5回しています。最後の本社工場の火事は私が入社した翌年に発生しました。午前2時に会社が燃えていますと電話がありタクシーで駆け付けましたが消防の消化中で警察に止められて遠くで呆然として見ただけでした。現場検証が終わるまで工場内に入ることも出来ません。朝になると社員も出社して営業は得意先との連絡、工場の在庫確認、総務は仕入れ先注文取消し、銀行、保険会社への説明、現場社員の姫路工場へ製造応援手配等大忙しです。現場検証が終わると工場の解体と再建、機械の発注そして一番大変なのが近所の迷惑をかけた方々の説明です。上手にしないと再建できないからです。すべてが終わって新しい工場が完成したのは1年後でした。2度と火災のない工場にしたいと思った次第で、消防署の指導を受け姫路工場では製造工場の間隔を広くあけ危険物倉庫には消化設備を設置しています。それ以降火災事故は起こっていません。

## ニコニコ箱

2月9日(第2例会)

- ・濱田会長、石濱会員 パスト会長会ありがとうございました。三宅パスト会長お世話になりました。
- ・山本(智)幹事 とうとう今年も花粉の季節が来てしまいました。くしゃみと上手に付き合いながら春の到来を心待ちにしております。
- ・三宅会員 先日のパスト会長会にご参加いただいた皆様有難うございました。井上さんごちそう様でした。
- ・岡倉会員 沖縄、なにわの塔戦没者追悼式に行ってきました。パスト会長会欠席お詫び。
- ・細川会員 先日聴いた講演でケガをした時に使うガーゼの語源は今紛争中のガザだということをお話しました。

本日のニコニコ合計：19,000円

本年度ニコニコ累計(2024年2月9日現在)：1,452,220円

2月のロータリーレート

1ドル=147円

(編集担当 恒元・遠田)

2月は 平和構築と紛争予防月間